

賛成討論

私は自由民主党川口市議会議員団を代表して、ただ今の委員長報告通り決することに賛成の立場から、以下討論を行います。

まずは、議案第52号令和5年度川口市一般会計補正予算のうち審査を付託された常任委員会において反対意見の在りました事項から、これに対する、賛成の理由を述べさせていただきます。

2款総務費 1項総務管理費 32目文化推進費、美術館建設事業と総合文化センター改修事業につきましては、本市として初めて ECI 方式を取り入れる事となります。

既に、この ECI 方式を導入している自治体を調べると入札不調回避を目的としている自治体が多い事。施工者の技術の取り入れ。工期短縮に関して期待以上の効果がある事。設計の不具合発見や施工方法等の課題を精査する事で変更事項が減少する事などのメリットがあります。

今回の建設工事には地下駐車場の上に建物を建設する事や、短工期でリリア全体の改修を行うなど高い技術力が求められるほか、リリアは集客施設でもあり、コンサートなどの催しや市民活動もリリアを利用し多く行われている事、営業をしている店舗などもあり、一日も早く再開が望まれることから、工

期短縮に重点を置くことは必須の条件であろうと考えます。

併せて、昨今の建設資材や人件費の高騰などにより、本市においても新庁舎の建設などに絡み、入札の不調が散見されているのが実態であります。

今回、計上されているコンストラクションマネジメントの導入によって、価格や仕様の妥当性について検討が精緻になされて明確化されていくと言う事は、入札不調による着工の遅延を回避することとつながりインフレ下における、効果的なコストダウン手法となるものと考えます。

加えて、美術館との一体的な整備によって、西口公園とリリアとの回遊性が高まり、川口駅西口周辺のさらなる賑わいにつながるものと考えます。約 30 年前にリリアが建設される当時にも様々な賛否のご意見がありましたが、現在、リリアは本市の顔であり、国内でも高い評価を得ております。

同じように美術館建設も現在は賛否別れるところですが市民の文化芸術意識の高揚にもつながることから速やかな事業の実施を望むところであります。

さて、余談となりますが、私も、美術館建設が話題に挙がったころに気にして、各地の美術館に足を運び、身近な市内の絵画や彫刻など美術品に目を向けるようになりました。

ある芸術作品は暗闇の中、裸体の人物の掲げる手に光が当たるだけの映像が永遠と流れているだけの展示がありました。さっぱり、良さがわからず、展示横の警備員も、この作品の横で長時間立っているのかあ～と気の毒になり

ましたが、数年たった今でも、その作品の事が忘れられません。受け手の記憶の中に何の意味があるのか常に問い掛ける作品でした。その状態は、私の感性に突き刺さっている状態であると思いました。「あ～忘れない。」

また、共産党さんと新風会さんの控室の間にある少女の絵画はディエゴベラスケスと言う画家の作品です。肖像はマルガリータ妃というハプスブルグ家の王女ですが15歳で結婚し6人の子供を産み21歳と言う若さで亡くなられた王女です。

さらに、子供は1人しか育たず。原因は、ハプスブルグ家は近親婚を繰り返していたために生まれてくる子供は病弱であった事など、一つの絵画から、沢山のエピソードがわかりました。

このように川口市内の子供が、一つ一つ芸術作品に触れて得られる情報、知識や感性を積み重ねて行ければ将来、かならず心が豊かな大人に育つであろうと、私なりの経験から確信したものであります。よって身近に心の琴線に触れる機会を提供する美術館建設事業に大いに期待するところです。

つぎに、

4款衛生費1項保健衛生費8目保健活動費のうち、新型コロナウイルスワクチン個別接種促進事業協力金については、今後、安定的な制度として個別医療機関での接種への移行を促し、体制を整える事を目的とするもので、これまで国の全額補助により県が実施していたものが、今年度より市に移管さ

れるものであります。

今後も、ワクチン接種を希望される市民の方が接種できる体制の充実を図る事は必要であり、個別医療機関がその役割を果たして頂くことを期待します。

なお、福祉保健常任委員会における討論の中で、「こちらの協力金で得をするのは、市民でなく病院であり」との発言がありましたが、これまでは新型コロナウイルスが猛威を振るっている中、全ての困難を排し、使命感と責任感のもと、市民の感染拡大防止に尽くして頂いた医療従事者全てに対する言葉としては非常に残念であり、また「せめて病院に行くための交通費など市民の方の為に充てて欲しい」との発言は国の補助制度の交付目的が決められている中、市が独自に使用用途を変更すると言う当該制度の仕組みを無視した提案であると指摘せざるを得ません。

つづいて、

8 款土木費 4 項都市計画費 1 目都市計画総務費のうち都市計画事業の西川口駅前まちづくり検討委託料については、西川口駅周辺は駅の乗降客数に対して駅前広場が狭小で、まちづくり上の課題が多く、地域住民からその解決が早期に求められているものと認識しております。

本委託業務においては、西川口駅周辺の課題の整理と対応方策の検討の中でバス停等の適正配置に向けた西川口駅前広場の拡張に関わる実現方策の

検討を行うものであり、西川口駅周辺の環境整備の第一弾として、今後の事業の広がりを期待し西川口駅周辺の益々の発展を望むものです。

さらに、

8 款土木費 4 項都市計画費 12 目都市環境整備推進費のうち、川口本町 4 丁目 9 番地区第一種市街地再開発事業では、変わりゆく都市環境の中で、市民の安全安心な暮らしを支え利便性を高める再開発事業は必要と考えます。

加えて、防災不燃化対策などはまちづくりを進めるうえで大変重要な課題であり、本事業がそれらの改善に対して大きく寄与するものであることから、今後も市民にとって住みよいまちづくりとなるよう適正な再開発事業の推進を期待いたします。

この他、物価高騰対策支援事業にかかわる補正予算議案はインフレ下における経営環境や学校給食に対する支援であり、市民生活を助けるものとして、町会会館建築事業等補助金は地域コミュニティの拠点整備を同じくインフレ下においても進捗させなくてはならない観点から、その他補正予算についても市民生活に密着し執行を急がれる予算であることから議案第 52 号に賛成いたします。

さらに、議案第 54 号川口市税条例の一部を改正する条例のうち、森林環境税に関わり、わが国の温室効果ガス排出の削減や土砂災害の防止を図るため、森林整備等に必要な地方財源を安定的に確保するという目的から創設された国税であると言う事で、必要なものであることから賛成いたします。

さらに、議案第 64 号財産の交換について、および議案第 65 号財産の無償貸し付けについてですが、道路を整備する目的で取得した土地が、その必要がなくなり、資材置場となっていたところ、共同化事業の提案があり、これを受け入れたもので、駅至近の好立地における市有財産の有効活用により、川口元郷駅周辺のさらなる賑わいの創出や市民の利便性向上を図ることが出来る事から賛成いたします。

なお、議案第 75 号 市道路線の認定について、と議案第 76 号 市道路線の廃止についての委員会採決において採決に参加せず退席された議員の方がおりました。議案に対して賛否を明らかにしないことは、議員の職務を放棄したものであり、この姿勢は住民の福祉増進に寄与しないことを指摘致します。この後の本会議採決時も退席せず、議員としての責務を全うして頂くべきと考えます。

今回の 6 月定例会は改選後初の議会となりますが、4 分の 1 の議席が入れ

替わり終始、意義深い闊達な議論が尽くされたと評価する反面、議会規律に反する姿勢も散見されました。

市民本位の議会であるよう自らの会派も含め各会派に対し、見つめ直していただくことを呼び掛けさせていただきまして、賛成討論と代えさせていただきます。